

## 2023年度 事業計画書

自：2023年4月 1日

至：2024年3月31日

当財団は、これまで研究助成とフォーラム・シンポジウム等開催助成を中心に、情報科学分野の研究活動に対し、過去27年にわたって累計 6億4045万円を助成してきた。本年もその方針を維持しつつ、助成事業を中心に置き、情報科学の振興を図り、学術の発展に寄与していく。

### 公益目的事業

#### 公益目的事業1

##### 助成事業

#### 1. 研究に対する助成

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者が行う情報科学に関する研究に対し、次により研究費の助成を行う。

##### (1) 研究助成金額

予算総額 2,000万円

##### (2) 助成対象研究の募集及び選考

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者等から情報科学に関する適切な研究テーマを募集し、その中から選考委員会において研究助成対象者を選考する。

##### (3) 募集期間

2023年6月1日（木）～2023年8月31日（木）

決定は2023年11月中旬。

#### 2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

##### (1) フォーラム・シンポジウム等開催助成

予算総額 200万円

##### (2) 募集及び選考

国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会を募集し選考する。

##### (3) 募集期間

2023年6月1日（木）～2023年8月31日（木）

決定は2023年11月上旬。

## 公益目的事業 2

### フォーラム等開催事業

#### 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー研究集会及び研修会の開催

##### 「第21回 Kフォーラム」開催

日時 2023年8月24日(木)～26日(土)で開催予定(2泊3日)

場所 ホテルアソシア高山リゾート

表題 ざっくばらんフォーラム「AI・ロボットと人間・環境・社会との  
インタラクション」

予算 500万円(事前・事後事務経費全て含む)

##### 【趣 旨】

昨年第20回Kフォーラムでは、AI・ロボットが如何に社会で使われているか、社会実装にかかわる課題と社会課題の解決へのアプローチを中心に討論が展開されました。AI・ロボットの社会実装が進められ、そして共生を進めようとするれば、人間、環境、社会との相互作用が課題になることは必然であると思われます。米コロラド州のアートイベントで優勝した画像を生成した Midjourney や流暢な文章を生成する GPT-3 の出現、またメタバースの社会実装などなど、AI 技術のレベルアップということで済む話でなく、人間、環境、社会に大きな作用を及ぼし、そして反作用として AI の在り方に影響を及ぼすのではないのでしょうか。その相互作用の螺旋的上昇の先に AI・ロボットとのウェルビーイングな共生社会を見たいと思います。広く関連の分野の第一線で活躍中の研究者の皆さんに参加いただき、ざっくばらんでいい、談論風発自由でいい、最新の話題の提供と課題の本質に迫る討論を展開し、参加者それぞれが何かを感じ取られ持ち帰ることができるフォーラムとしたい。

## 公益目的事業 3

### 機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業

#### 出版物の編集及び刊行等

- ・財団機関誌(K通信)を6月(No.53)と12月(No.54)に発行する。
- ・財団機関誌の配布及びホームページへの掲載などの啓蒙活動の実施。

## その他

### 1. 公告・情報公開

情報公開や情報発信、機関誌の掲載などホームページの内容を充実させるなど、ホームページを活用した活動を行なう。

### 2. 特定費用準備資金

設立30周年(2025年度)に向け、記念事業実施のための積立を行なう。

計画は、5,000万円を積立。2023年度は500万円の積立。

以上